

第47回鹿大島嶼研究勉強会

奄美分室で 語りましょ



～ハブ～

その魅力から見る奄美

星野蒼一郎

(奄美市 世界自然遺産課)

講演の要旨

2021年に世界自然遺産登録された奄美大島は亜熱帯海洋性気候に属し、大陸との分離・結合を繰り返した独特の地史が豊かな生物相を育てている。奄美の生態系の頂点に立つハブの存在、その蠱惑的な風貌に惹かれ私は地元新潟県の中学を卒業し、奄美大島に進学をした。

本発表ではそんなハブの魅力からみる奄美の自然、そして新設から3年目となる奄美市世界自然遺産課の取り組みについてお話いたします。

2024年

8月8日 (木)

18:30 ~ 19:30

参加方法 ① 会場での参加

鹿児島大学奄美分室(港町 細会館6階)

要事前登録:8月6日(火)まで

参加方法 ② オンライン視聴 (Zoom)

各自のネット環境からスマホやPCで参加

*通信費は参加者負担、視聴方法はメールでお知らせします。

下記の情報をメールまたは電話にてお知らせください

- ・お名前(必須)
- ・お電話番号(必須)
- ・ご所属
- ・ご住所
- ・メールアドレス
- ・メールリングリストへの登録の希望の有無

研究会の詳細・過去の会や出版物などの案内は島嶼研 HP や各種 SNS から

Web ページ



X (旧 Twitter)



Facebook



Instagram



お問合せ
お申し込み

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室

Tel: 0997-69-4852

E-Mail: amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp